

【大会名】 八幡平ヒルクライム2020
 【開催日】 8月30日
 【メインコース】 19.1*₀(最大標高差1,083₀)
 平均斜度 全体 5.7%(上り 6.8%、下り 4.4%)
 【ショートコース】 8*₀



HACHIMANTAI HILL CLIMB₂₀₂₀

県内屈指の山岳を満喫

自分ならどれくらいの時間で上れるんだろう。上り切って達成感を味わいたい。この坂を一番速く上ってみたい。そんな「坂好きたち」が全国から集まる八幡平の夏が、今年もやってきた。



3



2



検温中...

1 / 感染症対策として受付時に行う検温 2 / 笑顔で大会の雰囲気を楽しむ
 3 / ガスに包まれ30分先も見えない中、山頂に向かい気力でペダルをこぐ



最後の最後まで競り合う選手



ゴール地点の撮影パネル前で達成感をかみ締め記念撮影



バナナとゆで卵のおもてなし

「八幡平ヒルクライム2020」(実行委員会主催)は8月30日、八幡平アスピーテラインで開かれました。大会は、ビクターセンター前から山頂パーキング手前路側帯までのメインと御在所パーキングまでのショートコースが設けられ、走行距離、最大標高差ともに県内最大級のヒルクライムで、今年で3回目の開催となります。新型コロナウイルスの影響で多くの大会が中止となる中、会場での検温、消毒液の設置など感染症対策を徹底し開催。実行委員会の伊藤敬事務局長は「感染症対策に力を入れました。例年並みに参加者が集まり、大会の知名度が上がっていると感じます。楽しんでもらいたいです」と大会の開催を喜びました。大会には386人がエントリー。当日出走者は293人で、参加者は事故や怪我も無くアスピーテラインを駆け上がりました。



1

また来ます!



「タイヤはアスピーテラインと同じ名前のIRC「ASPITE」で不思議な縁を感じます」と笑顔で語る寺澤さん



エキスパートクラス優勝 (51分57秒)
 寺澤 アンドリュウさん (青森県八戸市在住)
 チーム名 / Team Eurasia-IRC TIRE
 フレーム / ANCHOR RS8
 ホイール / GOKISO GD²



ミニベロ(小径車)の自転車で参加する強者も!

2

頑張ります!

3



3

1 / 安全な速度で下山「また来ます!」 2 / 今年は感染症対策として事前に無作為抽出された景品が渡されました 3 / 今年も参加の盛岡農業高自転車部の皆さん



1

1 / エキスパートクラス昨年優勝の山口裕之さん「完走目標で楽しみます」 2 / 最遠方出場は愛媛県の石丸良広さん「スノーボードにはよく来ますが、ヒルクライムは初めてです」 3 / 最高齢は山梨県南アルプス市から出場の有泉末廣さん69歳!